

令和元年9月吉日

会員ならびに関係各位

令和元年度第2回研修会（成人・高齢者領域通算56回）のご案内【第2報】

加茂歯科医師会後援

岐阜県嚥下障害研究会

会長 豊島 義哉

仲秋の候、皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

第2回研修会は、「食べる力」について、学び考える研修会を企画致しました。患者様、利用者様の「生きる」を支え、楽しみである「食べる」を最期まで支えるために観察する目を持ち、食支援のヒントを得ることが出来ます。

また、先日、長谷先生は、咀嚼の仕方が誤嚥性肺炎のリスクに関係するエビデンスを調査研究により示し、米国医学雑誌に論文が掲載されました。その最新のお話もお聞き頂けます。

ミールラウンドを依頼されて、お困りの先生も必ず診方が変わります。ありきたりの内容ではなく、実臨床の真っ只中をお届け頂きます。

記

日 時 : 令和元年10月13日(日) 受 付 9:30 ~

場 所 : タウンホールとみか 2階 小ホール
〒501-3305 加茂郡富加町滝田 1555

演 題 : **「カニや白えび」の関係から導く食支援！？**

～ 医療と生活のはざままで「食」を考える意味とは ～

講 師 : 公立能登総合病院 歯科口腔外科 部長 長谷剛志先生

対 象 : 病院・施設や在宅で食支援に関わる多職種の方、施設や訪問で食支援に関わっている歯科医師等

締め切り : 令和元年10月5日(土) (定員になり次第、締め切らせて頂きます)

定 員 : 60名

内 容 : 講義および症例検討

午前中の講演では、ミールラウンドや食支援を行う際に、「何故食べられないのか？」を考えるには、「咀嚼ができない」「飲み込めない」といった口腔期、咽頭期の問題もあるが、先行期の部分「口を開けない」「食物認知ができない」といった問題が大きく関わっています。医療と生活のはざまから「食べる力」に関連する背



景について「カニや白えび」の関係から、掘り下げてその方の「食べられない」という現状にどのような要素が影響しているのかを探る多面的な考え方を学びます。

午後は、グループワークで、模擬ミールラウンドを実施します。長谷先生考案の「い〜とみるカード」5つの視点（全身状態、認知機能、口腔機能、咽頭機能、姿勢）、各5項目の計25枚のカードを使用してグループで症例検討を行います。ミールラウンドの経験の余りない方々にも、どういう視点で観察したら良いのかのヒントを得て頂き、明日からの食事観察に活かすことができます。

10:00～12:00 講演 「カニや白えび」の関係から導く食支援！？

～ 医療と生活のはざままで「食」を考える意味とは ～

12:00～13:00 昼食（各自でご用意ください）

13:00～14:30 症例検討 「い〜とみるカード」によるワークショップ

14:30～15:00 まとめ
質疑応答

参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円

申し込み： メール、FAX、郵便にてお願いします。

グループワークを行いますので、準備の関係上、事前申し込みをお願いします。

申し込み先： 〒505-0301 岐阜県加茂郡八百津町八百津 1286-7

岐阜県嚙下障害研究会 第2回研修会係

FAX (0574) 43-1320

メール gifukenengesyogaikenkyukai@yahoo.co.jp

.....

令和元年 月 日

令和元年度 第2回研修会（成人・高齢者領域 通算56回）参加申込書

1. 氏名： _____ 職種： _____

勤務先： _____

研究会会員、 加茂歯科医師会会員、 非会員

※会員の方は、個人宛の案内のラベルに会員番号を記載しています

2. 連絡先：（自宅・職場）

住所：〒 _____

電話： _____ FAX： _____